

「生活道路対策エリア」の取組事例(鹿児島県鹿児島市荒田地区)【狭さく・カラー舗装(交差点・路側帯)】

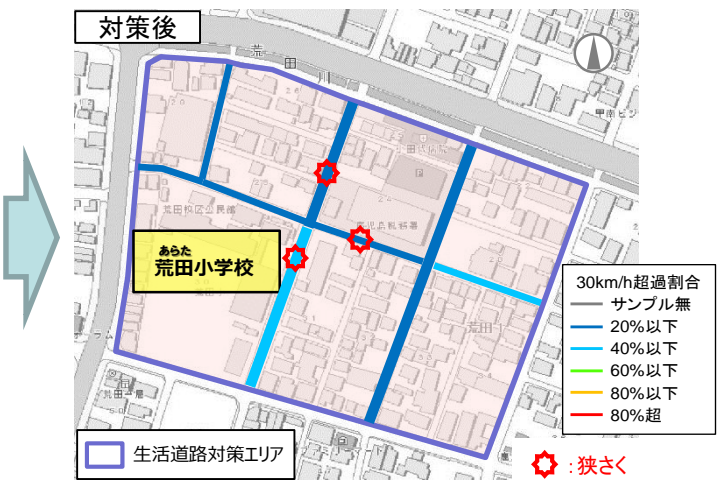
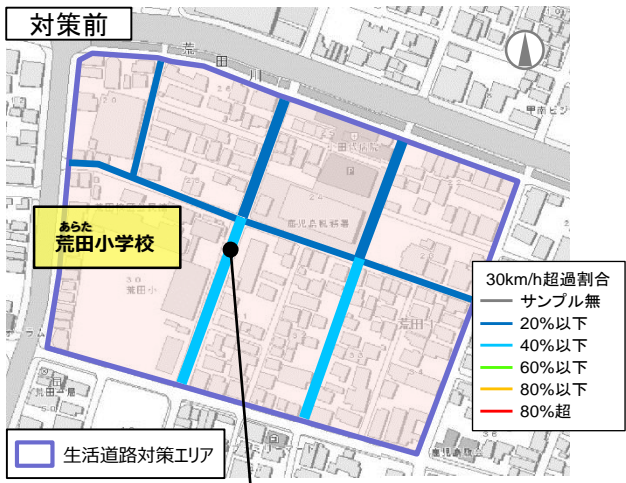
- 鹿児島市荒田地区は地区内に荒田小学校が立地しているが、通行車両が地区内を抜け道として利用
- 荒田小学校前の生活道路に速度抑制対策として、狭さく・交差点のカラー舗装を設置
- 歩行空間確保のため、通学路の路側帯にカラー舗装を設置
- エリア全体では30km/h超過割合が2ポイント減少、平均速度は2km/h減少

取組の概要



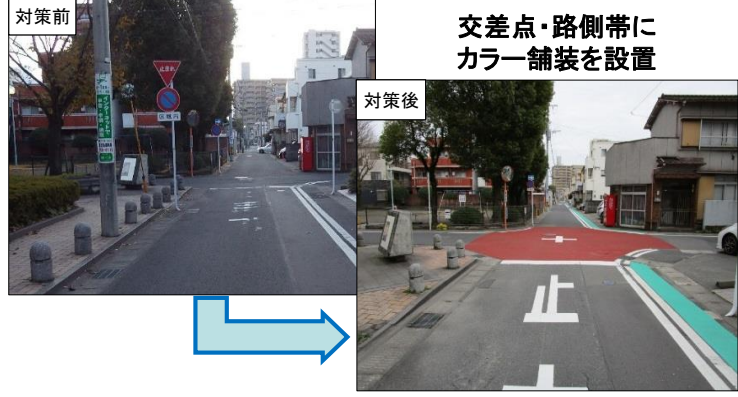
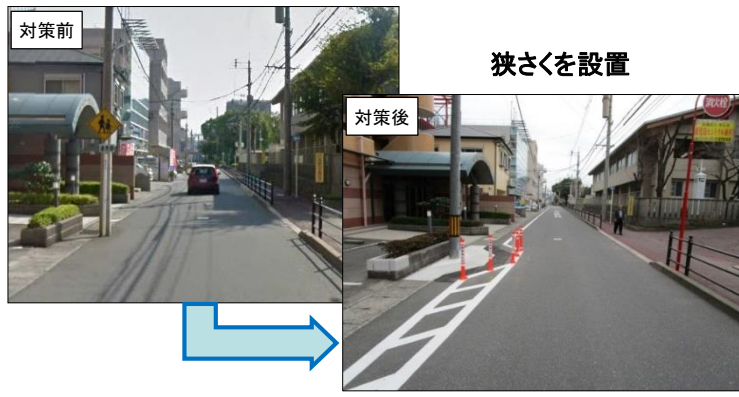
○安全対策会議の開催
 学校関係者及び関係機関で鹿児島市荒田小学校前道路の安全対策に関する会議を開催し、生活道路の対策を検討
 H29.11：課題抽出、対策検討
 H30.10：整備後の効果検証

ビッグデータ分析結果



資料：ETC2.0プローブデータ（対策前H29.9～11、対策後H30.2～4）
 背景地図：国土地理院

整備状況



整備効果

○速度指標の変化状況

| | 30km/h超過割合 | 平均速度 |
|-----|------------|------------|
| | エリア全体 | エリア全体 |
| 対策前 | 12.3% | 18.0km/h |
| 対策後 | 10.6% | 16.3km/h |
| | (▲1.7%) | (▲1.7km/h) |